

関西マスタースゲームズ2023記念  
第17回和歌山県障害者グラウンド・ゴルフ大会実施要項

- 1 目的                   この大会は、障害者と健常者が手軽に楽しむことのできるグラウンド・ゴルフを通じて、県内の愛好者と交流を図り、グラウンド・ゴルフの振興及び障害者スポーツに対する社会の理解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に資することを目的とする。
  
- 2 主催                   和歌山県障害者スポーツ協会
  
- 3 共催                   関西マスタースゲームズ実行委員会
  
- 4 主管                   和歌山県障害者スポーツ協会   グラウンド・ゴルフ部会
  
- 5 後援（予定）       和歌山県 紀の川市  
                          和歌山県身体障害者連盟   和歌山県知的障害者福祉協会
  
- 6 日程                   令和5年10月15日（日）  
                          受付       8:45～9:30  
                          開会式    9:45～  
                          競技       午前の部   10:00～12:00  
  (昼食       12:00～13:00)  
  午後の部   13:00～15:00  
                          閉会式    15:30～
  
- 7 会場                   紀の川市民公園【打田若もの広場】 多目的広場  
                          紀の川市花野604番地  
                          ※別紙1 地図参照
  
- 8 表彰                   男女各1位から6位まで(同打数の場合は生年月日の早い方を上位とする)  
                          ホールインワン賞(指定ホール(1人1個))  
                          抽選賞
  
- 9 人数                   120名(先着順)
  
- 10 参加資格           (1)令和5年10月15日(日)現在13歳以上とする。  
                          (中学生可・当日誕生日含む)  
                          (2)原則として、身体障害者手帳・療育手帳の交付を受けた方で、大会への出場に支障がないと主催者が判断した方。  
                          (3)健常者の出場については、申込み団体の障害者2名につき1名(障害者3名の場合は2名)以内の参加とする。
  
- 11 競技方法           (1)競技は、個人戦とする。  
                          (2)午前の部16ホール(8ホールを2コース)、午後の部8ホール(8ホールを1コース)の合計24ホールの最少打数を競う。  
                          ただし、参加人数により競技方法を変更する場合がある。  
                          (3)6打目を打ってホールポストに入らない場合1打をプラスし、そのホールを終える。

- 12 競技規則 (1)日本グラウンド・ゴルフ協会規則及び、当大会申し合わせ事項とする。  
(2)当日の組み合わせは主催者、管理者が決定する。
- 13 参加費 1名700円(保険料を含む) 当日会場で徴収する。  
申込締切後のキャンセルについても700円徴収する。
- 14 申込方法 別紙2参加申込書に必要事項を記入の上、申し込むこと。
- 15 申込先 〒641-0014 和歌山市毛見1437-218  
和歌山県障害者スポーツ協会  
電話 073-445-7314  
ファックス 073-446-0036  
mail wssk@nike.eonet.ne.jp
- 16 申込期限 令和5年9月25日(月)必着としますが、定員になり次第締め切ります。
- 17 介助 車いす介助やガイドヘルプなどの介助を要する方は各自で用意すること。
- 18 その他 (1)小雨決行のため、参加者は雨具の準備をすること。  
実施態度決定は、当日の午前6時までに行うこととする。  
大会当日、雨天等のため中止になった場合は、延期しない。  
(2)競技中の事故については、応急処置のほかに主催者が加入する保険の範囲のみ補償する。  
(3)手話通訳が必要な方は、申込書に記載すること。  
(4)大会プログラムには、所属・氏名等を掲載する。  
また、競技中の写真を撮影し、その写真を新聞等に掲載することがある。  
(5)新型コロナウイルス感染症対策のため、原則として競技中もマスクを着用するなど、別記「第17回和歌山県障害者グラウンド・ゴルフ大会の開催に関する留意事項」を遵守すること。  
(6)昼食希望者は、参加申込書の弁当欄に記入すること。  
代金は、1個お茶付き700円(税込み)で当日会場にて徴収する。
- 19 問合せ先 和歌山県障害者スポーツ協会  
電話 073-445-7314  
ファックス 073-446-0036  
mail wssk@nike.eonet.ne.jp

「関西マスターズゲームズ」は、関西一円で開催予定である「\*ワールドマスターズゲームズ関西」に先駆け、関西全域における生涯スポーツの機運醸成を図ることを目的としています。

\*ワールドマスターズゲームズとは、国際マスターズゲームズ協会(IMGA)が4年ごとに主宰する、概ね30歳以上のスポーツ愛好者であれば誰もが参加できる生涯スポーツの国際総合競技大会です。

関西マスターズゲームズ実行委員会



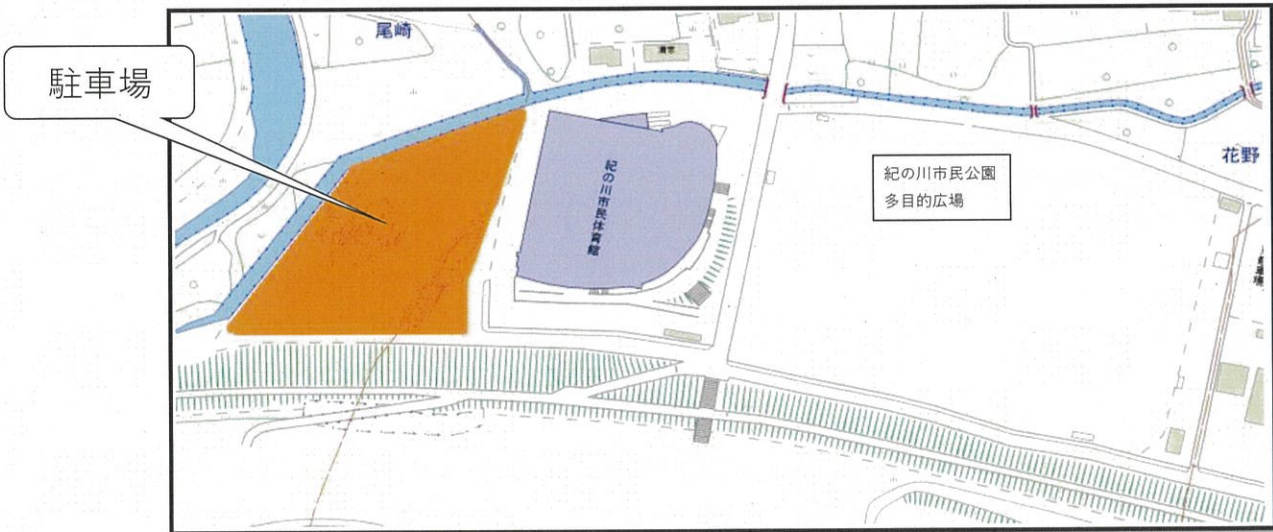
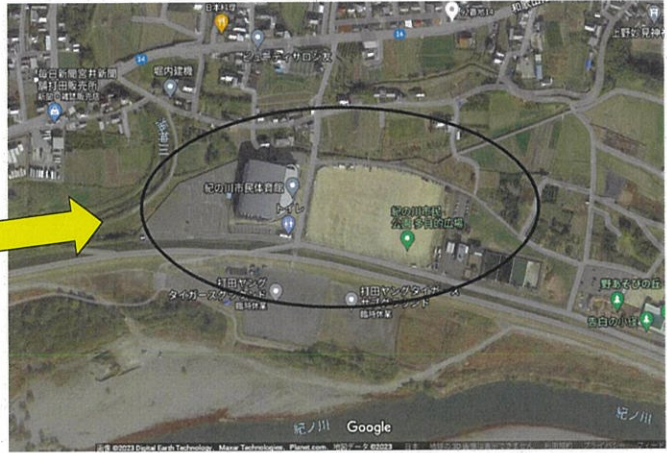
【紀の川市民公園多目的広場】

〒649-6422

紀の川市花野604番地

電話 0736-78-2212

会場周辺地図 (別紙1)





別記

関西マスタースゲームズ2023記念

第17回和歌山県障害者グラウンド・ゴルフ大会の開催に関する留意事項

この留意事項は、和歌山県障害者スポーツ協会（以下「主催者」という。）が作成したものであり、第17回和歌山県障害者グラウンド・ゴルフ大会の開催にあたり、主催者、選手、スタッフ等（以下「関係者」という。）全員が遵守する事項を定めるものである。

この留意事項を遵守できないものについては、大会への参加を認めないものとする。

事前の体調管理及び参加条件について

○関係者は、大会前の体調管理に細心の注意を払うこと。

①大会開催日（10月15日）6日前の10月10日（火）以降に新型コロナウイルス感染症に感染した者は、大会に参加できない。

②10月10日（火）以前に新型コロナウイルス感染所に感染した者で、10月14日（土）午前8時45分までに症状が軽快していない者は、大会に参加できない。

③10月8日（日）以前に体調不良を発症した者で、10月14日（土）午前8時45分までに症状が軽快していない者は、大会に参加できない。

ただし、PCR検査を受検し結果が陰性かつ15日の関係者招集時間までに症状が軽快した場合は、参加することができる。

④10月9日（月）以降に発熱（37.5℃以上）、咳、咽頭痛など体調不良を発症した者はPCR検査を受検し、検査結果が陰性であった場合に限り大会に参加することができる。（その場合の検査費用は自己負担とする。）

⑤10月9日（月）以降に発熱、咳、咽頭痛など体調不良の症状があるもの又は新型コロナウイルス感染症に罹患した者と、家庭、職場、学校などで緊密に接触した場合は、PCR検査を受検し、結果が陰性であった場合に限り大会に参加することができる。（その場合の検査費用は自己負担とする）

	10/8（日）	10/9（月）	10/10（火）	～	10/14（土）	10/15（日）
①			陽性	→		×
②		陽性	→	→	午前8時45分 症状有	×
③	8日以前 に体調不良	→	→	→	午前8時45分 体調不良	×
		→	→	→	→	○ 症状が軽快 PCR検査陰性
④		発熱	→	→	→	○ 症状なし PCR検査陰性
⑤		陽性者と接触	→	→	→	○ 症状なし PCR検査陰性

#### 厚生労働省【新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の対応について】

- 特に発症後5日間が他人に感染させるリスクが高いことから、発症日を0日目（無症状の場合は検体採取日を0日目）として5日間は外出を控えること
- 5日目に症状が続いていた場合は、熱が下がり、痰や喉の痛みなどの症状が軽快して24時間程度が経過するまでは、外出を控え様子を見ることを推奨

#### 当日の体調管理

- 体調に少しでも異変（特に、発熱、咳、咽頭通などの症状がある場合）があれば参加を控える。
- 感染者との濃厚接触がある、感染の疑われる者が身近にいる場合（同居家族、職場の同僚、身近な知人などに注意）は参加を控える。
- 大会中に体調に少しでも異変を感じた場合は、直ちに競技を取りやめスタッフに申し出ること。

#### 大会中の感染予防対策

- 活動前、活動中、活動後の手洗い・手指及び利用器具の消毒を徹底する。
- 会場滞在中は必ずマスクを着用すること。ただし、息苦しさを感じた場合は他の選手やスタッフなどと距離を取ったうえでマスクを外し、休憩を取るなど無理をしない。
- マスクを着用して運動を行った場合、体温を下げにくくなり熱中症を引き起こす恐れもあるため、息苦しさを感じた場合はマスクを外して、水分補給や休憩をとるなど無理をしない。
- マスクを着用していないときは、他の選手やスタッフとの距離を少なくとも1m以上保ち、不要な私語や大声での会話など感染リスクが増加する行動は控える。  
また、強度が高い運動を行った後は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空けること。
- 競技用具等の共用をしない。やむを得ず共用する場合は、手指消毒や用具等の消毒を必ず行うこと。
- 関係者間での身体接触を避ける。
- 飲み物、タオル等は他人と共有しない。
- 運動中に、唾や痰を吐かない。
- 更衣室等狭小な空間では、速やかに着替えて退室する等滞在時間は最小限に留める。
- 会場には、関係者以外は入場不可として、不特定多数との接触がないようにする。

#### その他の感染予防対策

- 大会後において、感染が判明、または練習会以前に感染者や濃厚接触者等との接触があったことが判明した場合は、速やかに主催者に連絡すること。
- 昼食時も距離を取り、黙食すること。
- 大会終了後は速やかに帰宅すること。
- 普段から感染リスクの高い行動は控えること。
- 会場到着後及び会場出発前に、必ず、うがい、手洗い、手指消毒等を行うこと。
- 受付では距離をおいて並び、会話は控えること。
- 複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー、ロッカーの取手、椅子など）に触れた後など、こまめに手指消毒を行うこと。
- 休憩時も、必ずマスクを着用するとともに、他のスタッフや選手との距離に注意すること



# 実施要領

## 1 競技規則

適用する競技規則は、この要領に定めるところによる。

## 2 エチケット

- (1) プレーヤーは、競技が終わったら、速やかに次の競技者の妨げにならない場所へ移動する。
- (2) プレーヤーが打つ前後は、話をしたりボールやポストの近くあるいはボールやポストの前後に立ったりしてはならない。また、自分たちの前の組が終わっていないときは、そのホールで競技をしてはならない。
- (3) プレーヤーは、自分たちの作った穴や足跡を全部直していかなければならない。

## 3 ゲーム

グラウンド・ゴルフは、ボールを決められた打順に従ってスタート位置から打ち始め、ホールポストに入れるまでの（入って静止した状態を「トマリ」という。以下同じ）打数を競うものである。

## 4 用具

- (1) スティック、ボール、ホールポストはグラウンド・ゴルフ用を使用すること。
- (2) スティック及びボールは、参加者が用意する。ただし、用具がない競技者は大会当日主催者側で用意する。（参加申し込みの時に、事前に申し出ておくこと。）

## 5 競技中の練習

プレーヤーは、危険防止のためコース内で練習を行ってはならない。

## 6 援助

プレーヤーは、打つときの物理的援助、あるいは風雨の防護を求めたり受けたりしてはならない。（本条の反則は、1打付加する。）

## 7 ボールはあるがままの状態競技する。

ボールが長い草、又は木のしげみなどの中にあるときは、ボールの所在と自己のボールであることを確かめる限度においてのみ、これらのものに触れることができ、草を切ったり、木の枝を折ったりしてはいけない。（本条の反則は、1打付加する。）

## 8 ボールの打ち方

プレーヤーは、ボールを打つとき、クラブのヘッドで正しく打ち、押し出したり、かき寄せたりしない。（本条の反則は、1打付加する。）  
ただし空振りの場合は打数に数えない。

## 9 打順

打順はローテーション方式で行う。

## 10 紛失ボールとアウトボール

ボールを紛失したり、コース外（池などに落ちた場合）に出たときは、プレーヤーは1打付加する。ボールを動かしたその位置から次の打ちをする。

（ボールの移動範囲は、ホールに近づかないようにスティック分だけ移動する。）

11 競技の妨げになるボール

競技の妨げになるボールは、一時的に取り除くことを要求することができる。その際、ボールの持ち主が、ホールに対してボールの後方にマークし取り除かなければならない。

12 同伴者のボールに当たった場合

プレーヤーのボールが同伴者のボールに当たった場合、ボールの止まったところから競技を続け、同伴者のボールは元の位置に戻す。

13 止まったボールが風によって動いた場合

風によって動いた場合、動いて静止した場所から競技をする。なお、ホールポストに入った場合は「トマリ」とする。

14 第1打がホールポストに入った場合（ホールインワン）

1打目で「トマリ」となったときは、そのプレーヤーの合計打数から3打差し引いて計算する。

15 6打目を打ってホールポストに入らない場合

1打をプラスし、そのホールを終える。

16 競技中の判定

原則として、競技中の判定は同伴プレーヤーが公平に行うが、競技進行中に起きた問題及び異議については、すべて審判長に申し立てて、判定についても審判長が行う。

17 審判について

審判長の判定については、最終のものである。

18 競技の勝敗

全ホールの打数を計算し、最少打数の者を優勝者とする。打数が同じ場合は、最少打数のホールが多い者を上位とする。それでも打数が同じ場合は、生年月日の早いほうを上位とする。

19 表彰

男女各1位～6位を表彰する。その他、抽選により賞品を贈る。また、ホールインワンを記録した選手にはホールインワン賞を贈る。

20 競技服装

競技中着用する服装は、運動に適したものとする。

21 その他

視覚障害者には、競技中コース指示等の声かけについては認める。